

展覧会の課題 展覧会を見て疑問に思ったことや考えたことを書きなさい。授業で扱った教材と関連づけて考察したり、疑問点を調べたりするとなおよい。

展覧会名・開催場所・訪問日
本のタイトル・著者・出版社・出版年

サントリー美術館・東京ミッドタウン 8/27

課題1

その展覧会に行く目的は何か。どんなことを学びたいか、なぜ興味を持ったのか説明しなさい。
その作品を選んだ理由は何か。なぜ興味を持ったのか説明しなさい。

古来から日本人はどのように虫と関わり、きたのかを知りたいと思い、この展覧会を選んだ。私自身長く海外に住んでいたため、海外の人たちと日本人とは虫の捉え方に違いがあるのかまた、虫の「な」ところが日本人の人々に愛されてきたのかを知りたいと思った。

課題2

興味を持った展示について書きなさい。なぜ興味を持ったのか、どのような点が印象深かったのか説明しなさい。

印象に残った場面 出来事 登場人物 台詞などを書きなさい。なぜ気になったのか、どのような点が印象深かったのか説明しなさい。

田中有一美作の金地百花百虫屏風という作品に興味をもった。金色の背景に色鮮やかな花々の躍動感のある虫達が描かれており、一瞬にして目を引いた。気がついたのは春夏秋冬の花と虫で表していること牡丹と蝶などよりザラズなど古来からみずみずしいコトネミツが中心で特に印象に残ったのは夏を表現したトウモロコシとザラズ、トウモロコシの穂穂の曲線が生きたさとして、ザラズも今にも飛び出しそうなおどろきだった。色使いだけでなく植物や虫が細部まで描かれており、非常に驚いた。また、冬が描かれていなかった理由は冬は虫が冬眠している頃なので、描かなかったのだと推測している。

課題3

展覧会を見て疑問に思ったことや考えたことを書きなさい。授業で扱った教材と関連づけて考察したり、疑問点を調べたりするとなおよい。

展覧会を見て疑問に思ったことや考えたことを書きなさい。授業で扱った教材と関連づけて考察したり、疑問点を調べたりするとなおよい。

展覧会を終えて考えたことは、日本人と昆虫との関わり方は世界でも独特だということだ。平安時代の短編『源氏物語』の虫めづり姫君でも虫を愛する姫が登場している。今回の展覧会では江戸時代作品が特に多く展示されており、虫めづり姫君(ほたるがり)と言った海外にはない日本の風習が作品に描かれていた。そして現代に至っても虫が好きでなくても、昆虫の音を感じて秋の訪れを感じるといふ人が多いため、日本人はあまりおらずむしろ騒音だと捉える人が多かった。日本人が古くから虫を愛でてきたことに感銘を受けた。

課題4

その展覧会に行つて得たことを自由に書いてください。
その作品を読んで得たことを自由に書いてください。

展示会で「虫」に対する人々の関心は日本人の考え方や感性を得られたと思う。昔から虫は自然と共に人々の近くにあり、特に虫映は今でも無意識的に行われており、日本人のアイデンティティの一部だと思った。また、古典作品は今の私たちとは異なる先人との共通点を発見させてくれたり、結びつけてくれるものだと感じて興味深かった。

【評価】

1	課題に取り組んでいる。未提出。
2	展覧会訪問、作品の通読には取り組んだが、課題に不備や空欄がある。
3	展覧会訪問、作品の通読に取り組む、課題設定、分析、整理、まとめができていない。
4	課題設定、分析、整理、まとめなどの課題に粘り強く取り組み、疑問を解決しようとしている。
5	課題設定、分析、整理、まとめなどの課題に粘り強く取り組み、疑問を解決しようとした上で、今後の学習に意欲的に活かそうとしている。

提出日： 月 日（ ）

自分が選んだほうの課題に取り組んでください

展覧会名・開催場所・訪問日
本のタイトル・著者・出版社・出版年

推し活！展
早稲田大学演劇博物館
8月6日

課題1

展 その展覧会に行く目的は何か。どんなことを学びたいか、なぜ興味を持ったのか説明しなさい。

本 その作品を選んだ理由は何か。なぜ興味を持ったのか説明しなさい。

最初はオリンピックバスに行きたいと思い、早稲田大学に見学に行く予定で、その際、この展示があるを知り、行ってみようと思った。また、私は推し活をしているので、現代の推し活を昔の推し活にどうような差があるのか、似ている点はあるのか調べたいと思った。

課題2

展覧会に興味を持った展示について書きなさい。なぜ興味を持ったのか、どのような点が印象深かったのか説明しなさい。

【本】 印象に残った場面、出来事、登場人物、台詞などを書きなさい。なぜ気になったのか、どのような点が印象深かったのか説明しなさい。

この「歴史」は「集める」を有する「捧ぐる」であるの4つのセリシに
分かれていたが、その中でも「集める」のセリシに、あた、雑誌や新聞記事の
切り抜きに興味を持、た。現代でも推しの写真があげばそのみを
写真に保存することなど、推し活をする人は多いが、昔は推し活を
やり、シートにまとめることも推し活をしていたと知り、現代に通じていておもしろいと思
たからだ。また、現代ではインターネットなど、デジタル媒体で推しの写真をまとめる
人ばかり、昔から現代へのデジタル化の動きが見られ、おもしろいと思、たからだ。

課題 3

展覧會を見て疑問に思つたことや考えたことを書きなさい。授業で扱つた教材と関連づけて考察したり、疑問点を調べたりするとよい。

【本】 作品を読んで疑問に思ったことや考えたことを書きなさい。授業で扱った教材と関連づけて考察したり、疑点を調べたりするとなおよい。

集めるのセリ言にあらたな国扇被についてだが、なぜともな国扇に被を
著きうと思ひたりか、疑問に思ひた。調べてみると、江戸時代には国扇は
日用品として使われていたもので、より日常的に推しを見ることである
という点で、国扇に被を著いたらしい。現代でもコニサトなどの必需品として
推しの写真が貼られた国扇が売られているが、日常的に使うからという理由よりかは
鑑賞用であつたり、推しにアピールする用であつたり、理由のほゞ強い。しかし、こゝを
言う理由はなとを替へて、いつも替へるゝがあるというのは、非難せにおもしろい。

課題4

展 その展覧会に行つて得たことを自由に書いてください
本 その作品を読んで得たことを自由に書いてください。

昔と現代で、推しを愛する気持ちには変わりないと思った。しかし、それを表現するうえで紙媒体からデジタル上のものへと変わるなど、方法は大きく変わったと思った。また、語は大変に変わるが、インターネット結果を大まかに元にまとめて表現したり、訪問客参加者のアンケートがあたりねえ展示により集まらせてこゆる工夫があったのか、私も真似しようと思った。

【評価】

5	課題設定、分析・整理、まとめなどの課題に粘り強く取り組み、疑問を解決しようとした上で、今後の学習に意欲的に活かそうとしている。
4	課題設定、分析・整理、まとめなどの課題に粘り強く取り組み、疑問を解決しようとしている。
3	展覧会訪問、作品の通読に取り組み、課題設定、分析・整理、まとめができている。
2	展覧会訪問、作品の通読には取り組みしたが、課題に不備や空欄がある。
1	課題に取り組みしていない。未提出。

（2）年

展示会の課題1展 本を読む課題1本 自分が選んだほうの課題に取り組んでください。

展覧会名・開催場所・訪問日
本のタイトル・著者・出版社・出版年

印刷博物館（常設展） 二〇二二年七月十七日

課題1
その展示会に行く目的は何か。どんなことを学びたいか、なぜ興味を持ったのか説明しなさい。
その作品を選んだ理由は何か。なぜ興味を持ったのか説明しなさい。

有名な古典文学の一つ、源氏物語は、平安時代に書かれたといわれています。その時代、文字は手書きで書かれていたため、複製が難しく、貴重なものであった。印刷技術が発達すると、複製が容易になり、多くの人が読むことができるようになった。この印刷技術の発展は、文化の普及に大きく貢献した。

課題2
興味を持った展示について書きなさい。なぜ興味を持ったのか、どのような点が印象深かったのか説明しなさい。
印象に残った場面、出来事、登場人物、台詞などを書きなさい。なぜ気になったのか、どのような点が印象深かったのか説明しなさい。

展示会の展示は、興味をもち、展示の本は、江戸時代に角倉素庵が京都の嵯峨野の仲間と共に刊行した書物の総集である。印刷博物館では時代の流れにそって展示がされていた。この嵯峨本の展示も、全体的に展示物や漢字も中心として構成された書物（仏教の教典や医学書など）であった。嵯峨本の印刷技術や装幀も、初めは文字が印刷されていた。この時代は本創製の技術が、印刷技術の発展に大きく貢献した。印刷技術の発展は、文化の普及に大きく貢献した。

課題3
展示会を見て疑問に思ったことや考えたことを書きなさい。授業で扱った教材と関連づけて考察したり、疑問点を調べたりすることをおよ。

製作年代がわかり、かつ現存するものが多い印刷物として展示されていた。これは、760と770年に作られた、百万塔陀羅尼である。この課題1で学んだ疑問、平安時代に印刷技術は限られたものにすぎたという点に、疑問がわいた。課題2でも書いたように、嵯峨本の出版は、古典文学に印刷技術が使われることはなかった。しかし、教典や医学書などには印刷技術が使われていた。この点に疑問がわいた。平安時代の書物には、印刷技術が使われていた。この点に疑問がわいた。平安時代の書物には、印刷技術が使われていた。この点に疑問がわいた。

課題4
その展示会に行つて得たことを自由に書いてください。
その作品を読んで得たことを自由に書いてください。

印刷技術という、今はあまり聞かれない言葉がある。印刷は、古くからある技術である。印刷技術の発展は、文化の普及に大きく貢献した。印刷技術の発展は、文化の普及に大きく貢献した。印刷技術の発展は、文化の普及に大きく貢献した。

1	課題に取り組んでいる。未提出。
2	展示会訪問、作品の通読には取り組んだが、課題に不備や空欄がある。
3	展示会訪問、作品の通読に取り組む、課題設定、分析・整理、まとめができていない。
4	課題設定、分析・整理、まとめなどの課題に粘り強く取り組み、疑問を解決しようとしている。

二年生 古典探究 教科書の外の古典の世界を知ろう 提出日 9月1日 (金)

(2) 年

展覧会の課題1 展 本を読む課題1 本 自分が選んだものの課題に取り組んでください。

展覧会名・開催場所・訪問日
本のタイトル・著者・出版社・出版年

としかへばや物語 鈴木祐子(補) 角川文庫 2009年6月25日

課題1
その展覧会に行く目的は何か。どんなことを学びたいか、なぜ興味を持ったのか説明しなさい。
その作品を選んだ理由は何か。なぜ興味を持ったのか説明しなさい。

昨今の男子の女装や化粧グリーム、ジグザグし入る市民権を握るように
な。今日は浅い。男女の差が少なくなっていること、映画「源氏物語」の
のヒントになった原作が平安時代末期の「としかへばや物語」だ。たしかに
な理由で、本作品が平安時代の平安大学全盛期の竹取物語や源氏物語
から200年後に作られたものであり、時代の変遷に伴った作風の違いが
あるのではないかと疑問に思った。たしかに選んだ理由に挙げてみる。

課題2
興味を持った展示について書きなさい。なぜ興味を持ったのか、どのような点が印象深かったのか説明しなさい。
印象に残った場面、出来事、登場人物、台詞などを書きなさい。なぜ気になったのか、どのような点が印象深かったのか説明しなさい。

印象に残った場面は、大將が姓を「中將」に別荘がある古野で
人さしなく待っている時に、首の私は両手もくもく嫌な顔をして見せし
をする人を軽蔑していたが、今は私は一人の男を待つことしかできない
のびどうしよりも嫌な顔をする人の気持ちがよくわかる。女は嫌な
深い生え物だと言いつくし、それには女がたは嫌な顔せずにはいられ
ない立場に置かれていくからではないかと回想するところだ。今ま
で男として生きてきた姉が女になることで、説明しがたい複雑な心境
を理解している部分は、本来の女性としての姉が持つ女性らしさを
と男としての聡明に力強く生きてきた2つの側面がみえると感じた。

課題3
展覧会を見て疑問に思ったことや考えたことを書きなさい。授業で扱った教材に関連づけて考察したり、疑問点を調べたりするとよい。
作品を読んで疑問に思ったことや考えたことを書きなさい。授業で扱った教材と関連づけて考察したり、疑問点を調べたりするとよい。

この作品の長さに驚いた。当時としては革新的な作品だったのかもしれないが、課題図書に選ばれた本以外に後記の本を参照した。特に岩波書店
の中納言物語・としかへばや物語 新日本古典文学大系26巻では
不遇な過去の評価などに触れられる本作品についての記述がされて
いたり、竹取物語や源氏物語に大きく影響を受けたことや、男女の
性差転を踏襲しつつも物語構想の骨格は女性に傾いていたり、その人生
の成敗を地味に印象付けをするなど、想像を超える大作であった。

課題4
その展覧会に行きつて見たことを自由に書いてください。
その作品を読んで感じたことを自由に書いてください。

私は平安時代の女性文学は、閉鎖的な女性社会からの開放、現実
逃避から生まれた空想であると考え、特に雨日いのは女性の栄華が
行きつくところ、女帝であることのめかしている点である。麗女が水
意ではない不確かな時代にうろたえているものがあるとするならば、それ
男をもはたかどあつたかもしれない。もし男児が女性による執事では
ないかと思ふ。続・鎌倉時代末期以降の社会の激変には、源氏物語は
【評語】 甚だしい。最近の現代までいづくのは奇跡といふようにない。

1	課題に取り組みしていない。未提出。
2	展覧会訪問、作品の通読には取り組んだが、課題に不備や空欄がある。
3	展覧会訪問、作品の通読に取り組む。課題設定、分析・整理、まとめができていない。
4	課題設定、分析・整理、まとめなどの課題に粘り強く取り組む。疑問を解決しようとしていない。
5	課題設定、分析・整理、まとめなどの課題に粘り強く取り組む。疑問を解決しようとしていない。今後の学習に意欲的に活かそうとしている。

※参考文献・岩波書店「としかへばや物語」 田辺聖子
岩波書店「としかへばや物語」 田辺聖子
新日本古典文学大系26巻

自分が選んだほうの課題に取り組んでください。

年

木立会不KADOKA

の作品を選んだ理由は何か。なぜ興味を持ったのか説明しなさい。

舟のあそびと曲の二の平定村を
 びた

かったのか説明しなさい。

齊華之失十村三心抄

点を誤へたりするとなおよし

点を調べたりするとなおよい。

1000

その作品を読んで待たなくてはならなかった。

14. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20. 21. 22. 23. 24. 25. 26. 27. 28. 29. 30. 31. 32. 33. 34. 35. 36. 37. 38. 39. 40. 41. 42. 43. 44. 45. 46. 47. 48. 49. 50. 51. 52. 53. 54. 55. 56. 57. 58. 59. 60. 61. 62. 63. 64. 65. 66. 67. 68. 69. 70. 71. 72. 73. 74. 75. 76. 77. 78. 79. 80. 81. 82. 83. 84. 85. 86. 87. 88. 89. 90. 91. 92. 93. 94. 95. 96. 97. 98. 99. 100. 101. 102. 103. 104. 105. 106. 107. 108. 109. 110. 111. 112. 113. 114. 115. 116. 117. 118. 119. 120. 121. 122. 123. 124. 125. 126. 127. 128. 129. 130. 131. 132. 133. 134. 135. 136. 137. 138. 139. 140. 141. 142. 143. 144. 145. 146. 147. 148. 149. 150. 151. 152. 153. 154. 155. 156. 157. 158. 159. 160. 161. 162. 163. 164. 165. 166. 167. 168. 169. 170. 171. 172. 173. 174. 175. 176. 177. 178. 179. 180. 181. 182. 183. 184. 185. 186. 187. 188. 189. 190. 191. 192. 193. 194. 195. 196. 197. 198. 199. 200. 201. 202. 203. 204. 205. 206. 207. 208. 209. 210. 211. 212. 213. 214. 215. 216. 217. 218. 219. 220. 221. 222. 223. 224. 225. 226. 227. 228. 229. 230. 231. 232. 233. 234. 235. 236. 237. 238. 239. 240. 241. 242. 243. 244. 245. 246. 247. 248. 249. 250. 251. 252. 253. 254. 255. 256. 257. 258. 259. 260. 261. 262. 263. 264. 265. 266. 267. 268. 269. 270. 271. 272. 273. 274. 275. 276. 277. 278. 279. 280. 281. 282. 283. 284. 285. 286. 287. 288. 289. 290. 291. 292. 293. 294. 295. 296. 297. 298. 299. 300. 301. 302. 303. 304. 305. 306. 307. 308. 309. 310. 311. 312. 313. 314. 315. 316. 317. 318. 319. 320. 321. 322. 323. 324. 325. 326. 327. 328. 329. 330. 331. 332. 333. 334. 335. 336. 337. 338. 339. 340. 341. 342. 343. 344. 345. 346. 347. 348. 349. 350. 351. 352. 353. 354. 355. 356. 357. 358. 359. 360. 361. 362. 363. 364. 365. 366. 367. 368. 369. 370. 371. 372. 373. 374. 375. 376. 377. 378. 379. 380. 381. 382. 383. 384. 385. 386. 387. 388. 389. 390. 391. 392. 393. 394. 395. 396. 397. 398. 399. 400. 401. 402. 403. 404. 405. 406. 407. 408. 409. 410. 411. 412. 413. 414. 415. 416. 417. 418. 419. 420. 421. 422. 423. 424. 425. 426. 427. 428. 429. 430. 431. 432. 433. 434. 435. 436. 437. 438. 439. 440. 441. 442. 443. 444. 445. 446. 447. 448. 449. 450. 451. 452. 453. 454. 455. 456. 457. 458. 459. 460. 461. 462. 463. 464. 465. 466. 467. 468. 469. 470. 471. 472. 473. 474. 475. 476. 477. 478. 479. 480. 481. 482. 483. 484. 485. 486. 487. 488. 489. 490. 491. 492. 493. 494. 495. 496. 497. 498. 499. 500. 501. 502. 503. 504. 505. 506. 507. 508. 509. 510. 511. 512. 513. 514. 515. 516. 517. 518. 519. 520. 521. 522. 523. 524. 525. 526. 527. 528. 529. 530. 531. 532. 533. 534. 535. 536. 537. 538. 539. 540. 541. 542. 543. 544. 545. 546. 547. 548. 549. 550. 551. 552. 553. 554. 555. 556. 557. 558. 559. 560. 561. 562. 563. 564. 565. 566. 567. 568. 569. 570. 571. 572. 573. 574. 575. 576. 577. 578. 579. 580. 581. 582. 583. 584. 585. 586. 587. 588. 589. 590. 591. 592. 593. 594. 595. 596. 597. 598. 599. 600. 601. 602. 603. 604. 605. 606. 607. 608. 609. 610. 611. 612. 613. 614. 615. 616. 617. 618. 619. 620. 621. 622. 623. 624. 625. 626. 627. 628. 629. 630. 631. 632. 633. 634. 635. 636. 637. 638. 639. 640. 641. 642. 643. 644. 645. 646. 647. 648. 649. 650. 651. 652. 653. 654. 655. 656. 657. 658. 659. 660. 661. 662. 663. 664. 665. 666. 667. 668. 669. 670. 671. 672. 673. 674. 675. 676. 677. 678. 679. 680. 681. 682. 683. 684. 685. 686. 687. 688. 689. 690. 691. 692. 693. 694. 695. 696. 697. 698. 699. 700. 701. 702. 703. 704. 705. 706. 707. 708. 709. 710. 711. 712. 713. 714. 715. 716. 717. 718. 719. 720. 721. 722. 723. 724. 725. 726. 727. 728. 729. 730. 731. 732. 733. 734. 735. 736. 737. 738. 739. 740. 741. 742. 743. 744. 745. 746. 747. 748. 749. 750. 751. 752. 753. 754. 755. 756. 757. 758. 759. 760. 761. 762. 763. 764. 765. 766. 767. 768. 769. 770. 771. 772. 773. 774. 775. 776. 777. 778. 779. 780. 781. 782. 783. 784. 785. 786. 787. 788. 789. 790. 791. 792. 793. 794. 795. 796. 797. 798. 799. 800. 801. 802. 803. 804. 805. 806. 807. 808. 809. 810. 811. 812. 813. 814. 815. 816. 817. 818. 819. 820. 821. 822. 823. 824. 825. 826. 827. 828. 829. 830. 831. 832. 833. 834. 835. 836. 837. 838. 839. 840. 841. 842.

| |
|---|
| 課題に取り組めていない。未提出。 |
| 展覧会訪問。作品の通読には取り組んだが、課題に不備や空欄がある。 |
| 展覧会訪問。作品の通読に取り組み、課題設定、分析、整理、まとめができている。 |
| 課題設定、分析、整理、まとめなどの課題に粘り強く取り組み、疑問を解決しようとしている。 |
| 課題設定、分析、整理、まとめなどの課題に粘り強く取り組み、疑問を解決しようとした上で、今後の学習に意欲的に活かそうとしている。 |

自分が選んだほうの問題に耳を垂れ、

本のタイトル・著者・出版社・出版年

吉田兼好 角川ソブ了文庫 平成14年1月25日発行

その展覧会に行く目的は何か。どんなことを学びたいか。なぜ興味を持ったのか説明しなさい

本 その作品を選んだ理由は何か。なぜ興味を持ったのか説明しなさい

中学生のとき、ふいに資料集をひいて、きこ裏の「花は盛りに月
は隈なきよりけ見るものかは、雨にたれて月を流し、垂水にめて者の行方
知らぬも、なほあゆみに情け深し」との言葉、五組念仏となら、人こそ言ふ人
力、ふもな夢して、えもなにもない闇りまで、又五月、あや声、人々の名
配りが感じられて、とてもおもしろい気分になつたから。

五

【本】 印象に残った場面、出来事、登場人物、台詞などを書きなさい。なぜ気になったのか、どのような点が印象深かったのか説明しなさい。

徒然草に説くところを、各自三十七條に分けた。こゝで吉田善好は自身の
「我」に対する老人の言葉を述べて、それでこそ男女の愛恋について語らば、
心なり。互いに愛を合ひ、心身ともに結び合ひ、幸福の理想にあるとするは、それ
はもう心。於中より心を読みする。心は古とも「心」といふて相手の魂を求め
ている状態のことである。互いに愛を相成しあつて、相手を手に入れたとき、心はも
つて心ではない。この言を不待言としたとき、それでは結婚ころものは、心せぬ、心
こはるで心なれたため、心なれた心。心なれた心。心なれた心。心なれた心。
心は心なれた心なれた心。心なれた心。心なれた心。心なれた心。心なれた心。

屋敷全を見下し、門は

問点を調べたりするとなおよいし

本 作品を読んで疑問に思ったことや考えたことを書きなさい。授業で扱った教材と関連づけたり、発展させたりしなさい。問題を調べたりするとおもしろい。

全体的にこの作は作者の最も愛好自身の人生の体験を以てその
 骨子たることでできてゐるわけだが、やはりこの時代も環境こそ違ふと、船局
 をメテゐることなりの場所、所は、変つてゐる。大競争が激しくなつて來た。大
 の國々では、今、ゆゑを以て、こゝろ大々かゝる競争が起つてゐる。社會に
 革命が起つてゐる。彼等は、あつた欲望を飽ち、孤りゆゑを、何しても、圧力に
 押して、あつてゐる。若者は、何もしないことで、反抗する。完全な社會から分離するわけ
 で、何なく、ひきこもることも、違ふところがある。吾輩とよく似てゐる。こゝろだ。

その展覧会に行つて得たことを自由に書いてください。

本 その作品を読んで得たことを自由に書いてください。

私は、この三年ほどでオーストリアの価値観がどうも変化した。始めは
心にオーストリアの文化があり、知識も人づきあひも、でもオーストリアの好むものもわからずして何をして
いて、そんな自分に価値を見出せず、死ぬことはかり方までした。その間、毎日おまつぱ、自分
が思ふところを紙に書いたり、詩にしたりして、自分に向き合ふべき勉強の時間は、銀髪年
を求めている。無駄ではなかったと思えてくる。この本を読んでいると私は、心の世界をわか

てゐる。反三得た気分になる。

【評価】

| | | | | |
|---|---|--|----------------------------------|------------------|
| 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 課題設定、分析、整理、まとめなどの課題に粘り強く取り組み、疑問を解決しようとした上で、今後の学習に意欲的に活かそうとしている。 | 課題設定、分析、整理、まとめなどの課題に粘り強く取り組み、疑問を解決しようとしている。 | 展覧会訪問、作品の通読に取り組み、課題設定、分析、整理、まとめができている。 | 展覧会訪問、作品の通読には取り組んだが、課題に不備や空欄がある。 | 課題に取り組めていない。未提出。 |

(2) 年

自分が選んだほうの問題に取り組んでください

年

松岡正江戶時代
國學院大學博物館
7/22

の作品を選んだ理由は何か。なぜ興味を持ったのか説明しなさい

語は中国語の書かれた書物であるのに、日本では同物や泡利点等を駢使してその意味がわかるようにしているを、喜ばないが感心し、いふようにして読めるし、うまい。作られたのが、当時の日本人は語讀をどのように理解し、何を感心しようとしたか、よく知られたため。また、今の日本が中世から、高橋と持世を受け、その語讀は、いふまでもなく、いつまでも読まれ、読ける語讀の二つを知りたいと感心したため。

い。……

に興味をもつて讀んだのは、江戸時代、明治時代あたりに行けずの論議のありかたの展覧である。論議は内容も難しくて、かゝる空想の文章と論議の行いばかりのため私は當時の教えた方の外が殆ど御座をしる事もない。ところが展覧にもっと、知識人のれたる解答や、ほかにある論議に親しんで、いさゝかとも教へた。中でも、元論議は（神學）というものが、元論の大小と、神の中に入られるものと、元論議は、元のいろいろの論議を携帶し、元のいろいろの意欲を感じた。他にも、元論の富のいろいろの論議は、いろいろのものの本なり、元のいろいろの理解があるため、元が、今に近ういふものを感ぜず印象がかった。

覧会を見て疑問に思ったことや考えたことを書きなさい。授業で扱った教材と関連づけて考察したり、疑問点を調べたりするとなおよい。

品を読んで疑問に思ったことや考えたことを書きなさい。授業で扱った教材と関連づけて考察したり、疑問点を調べたりするとなおよい。

[illegible]

の展覧会に行つて得たことを自由に書いてください。

此の展覽會に於ては、真劍に當りてあることを讀みたり。實に外に學業でやれた
 ものがあつては、此多きもの餘を見たりてまたの士氣を失はれた。(止園が二斗おしやるのが
 此のイナトらしいが) 好ましくせむにもしあまふのて真劍に見てみるのよいとはい
 へ。加えて日本人も女學生俱伊藤仁翁、林羅山たちが、論議に關する
 ところ、日本を賣いて、たまたま多きといふのをほめてくれた。

課題に取り組めていない。未提出。

展覧会訪問、作品の通読には取り組んだが、課題に不備や空欄がある。

算会訪問、作品の通読に取り組み、課題設定、分析・整理、まとめができています。

題設定、分析・整理、まとめなどの課題に粘り強く取り組み、疑問を解決しよう

分析、整理、まとめなどの課題に粘り強く取り組み、疑問を解決しよう

た上で、今後の学習に建設的に活かそうとしている。

721点